

I 第44週の発生動向 (2010/11/1~2010/11/7)

インフルエンザについては、弘前保健所管内：A型4人、八戸保健所管内：A型1人、むつ保健所管内：B型1人、青森市保健所管内：A型1人の届出がありました。(型別は迅速診断キットによる結果です。)

II 第44週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)			
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	(85)	インフルエンザ	1	0.1	4	0.3	1	0.1					1	0.2	7	0.1	-20			1	0.1
小児科	(74)	RSウイルス感染症	4	0.4	5	0.6	1	0.1			7	1.2			17	0.4	-17			4	0.5
	(75)	咽頭結膜熱			2	0.2							6	1.5	8	0.2	6				
	(76)	A群溶血性レンカ球菌咽頭炎	5	0.6	2	0.2	2	0.2	4	0.8	1	0.2			14	0.3	5			5	0.6
	(77)	感染性胃腸炎	17	1.9	10	1.1	4	0.4	3	0.6	3	0.5	21	5.3	58	1.4	-9	2	2.0	15	1.9
	(78)	水痘	11	1.2	17	1.9	12	1.3	5	1.0	11	1.8	4	1.0	60	1.4	13			11	1.4
	(79)	手足口病	5	0.6	3	0.3	1	0.1	2	0.4	5	0.8	6	1.5	22	0.5	-10			5	0.6
	(80)	伝染性紅斑	7	0.8					1	0.2	1	0.2			9	0.2	-2			7	0.9
	(81)	突発性発しん	5	0.6	2	0.2					2	0.3	2	0.5	11	0.3	-11	2	2.0	3	0.4
	(82)	百日咳															0				
	(83)	ヘルパンギーナ	3	0.3	3	0.3	1	0.1			1	0.2			8	0.2	1			3	0.4
(84)	流行性耳下腺炎	7	0.8	2	0.2	3	0.3	5	1.0	2	0.3	5	1.3	24	0.6	-15			7	0.9	
眼科	(86)	急性出血性結膜炎															-1				
	(87)	流行性角結膜炎	2	1.0	2	0.7	2	1.0	1	1.0					7	0.6	1			2	1.0
基幹	(92)	クラミジア肺炎															0				
	(93)	細菌性髄膜炎															0				
	(95)	マイコプラズマ肺炎					4	4.0					5	5.0	9	1.5	-2				
	(96)	無菌性髄膜炎															0				

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出状況は速報値です)

(9) 結核(二類全数把握疾患)：弘前1人、八戸1人、五所川原1人、上十三1人、むつ4人 (22年計:255人)

IV 病原体検出情報

※()内は検体採取日です。

- ・弘前地域におけるインフルエンザ患者6名(11/1:2名、11/2:3名、11/4:1名)の鼻腔ぬぐい液から、新型インフルエンザウイルス(AH1pdm)が検出されました。
- ・過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の窓

インフルエンザ

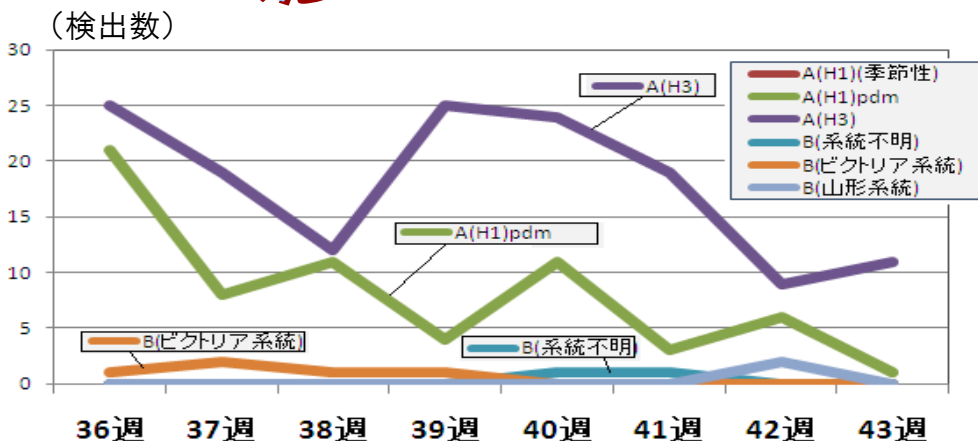


図 全国インフルエンザ検出数 統計データ：国立感染症研究所

表 青森県内インフルエンザ届出状況 (9月~11月第44週現在まで)

週	人数	()内は迅速診断キットによる型別人数です
37週	2	五所川原保健所管内(A:2)
...		
39週	7	青森市保健所管内(A:7)
40週	7	青森市保健所管内(A:7)
41週	5	八戸保健所管内(A:4)、青森市保健所管内(A:1)
42週	8	八戸保健所管内(A:7)、むつ保健所管内(B:1)
43週	27	八戸保健所管内(A24)、弘前保健所管内(A2)、上十三保健所管内(A1)
44週	7	弘前保健所管内(A4)、八戸保健所管内(A1)、むつ保健所管内(B1)、青森市保健所管内(A1)

インフルエンザ病原体検出情報(国立感染症研究所の取りまとめによる)ではA(H3)香港型が最も多く検出されています(図)。北海道では第42週から注意報発令保健所が出始め、秋田市では集団感染が起こっています。県内では第37週で2人の患者届出があり、第44週までは週あたり2~27人の届出数です(表)。今後、流行が始まることが予想されるため、外出時のマスクの着用、帰宅後のうがい、手洗いの徹底、流行前のワクチン接種などの予防対策が大切です。

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）（届出数は速報値です）単位：人 2010年第21週～第43週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
21	H22.5.24 ~ H22.5.30	アメーバ赤痢1人		つつが虫病1人			
22	H22.5.31 ~ H22.6.6			つつが虫病1人			
23	H22.6.7 ~ H22.6.13		つつが虫病1人	つつが虫病1人	つつが虫病1人		
24	H22.6.14 ~ H22.6.20	アメーバ赤痢1人					
25	H22.6.21 ~ H22.6.27	つつが虫病1人				つつが虫病1人	
26	H22.6.28 ~ H22.7.4						
27	H22.7.5 ~ H22.7.11	つつが虫病1人		レジオネラ症1人			麻しん1人
28	H22.7.12 ~ H22.7.18			腸管出血性大腸菌感染症1人			
29	H22.7.19 ~ H22.7.25						
30	H22.7.26 ~ H22.8.1					麻しん1人	
31	H22.8.2 ~ H22.8.8	細菌性赤痢1人	クロイツフェルト・ヤコブ病1人	腸管出血性大腸菌感染症1人		ライム病1人	
32	H22.8.9 ~ H22.8.15		腸管出血性大腸菌感染症2人				
33	H22.8.16 ~ H22.8.22	・腸管出血性大腸菌感染症1人 ・つつが虫病1人					・麻しん1人 ・クリプトスポリジウム症1人
34	H22.8.23 ~ H22.8.29		腸管出血性大腸菌感染症1人	後天性免疫不全症候群1人		腸管出血性大腸菌感染症2人	
35	H22.8.30 ~ H22.9.5						
36	H22.9.6 ~ H22.9.12	腸管出血性大腸菌感染症1人				・クリプトスポリジウム症4人 ・麻しん1人	腸管出血性大腸菌感染症3人
37	H22.9.13 ~ H22.9.19						
38	H22.9.20 ~ H22.9.26	後天性免疫不全症候群1人				麻しん1人	ライム病1人
39	H22.9.27 ~ H22.10.3		腸管出血性大腸菌感染症1人	レジオネラ症1人			
40	H22.10.4 ~ H22.10.10	腸管出血性大腸菌感染症1人					
41	H22.10.11 ~ H22.10.17						
42	H22.10.18 ~ H22.10.24						
43	H22.10.25 ~ H22.10.31		バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人				

VI 結核(二類全数把握疾患) 2010年第21週～第43週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
21	H22.5.24 ~ H22.5.30	2	1	1	2	1	
22	H22.5.31 ~ H22.6.6	1	1	1	2	2	1
23	H22.6.7 ~ H22.6.13		3			1	
24	H22.6.14 ~ H22.6.20		7	1			
25	H22.6.21 ~ H22.6.27	2	1				
26	H22.6.28 ~ H22.7.4			6		1	
27	H22.7.5 ~ H22.7.11	1	1	1		1	
28	H22.7.12 ~ H22.7.18	2	3		1		
29	H22.7.19 ~ H22.7.25	1	1				
30	H22.7.26 ~ H22.8.1	5	2	2	5		
31	H22.8.2 ~ H22.8.8	1	3	2	1	1	
32	H22.8.9 ~ H22.8.15	1	1	1		1	
33	H22.8.16 ~ H22.8.22	1	1	2	2	1	1
34	H22.8.23 ~ H22.8.29	2	2	2	1	7	
35	H22.8.30 ~ H22.9.5	3	4	2		2	
36	H22.9.6 ~ H22.9.12	1	2	2	2	2	5
37	H22.9.13 ~ H22.9.19		1		1	2	
38	H22.9.20 ~ H22.9.26	1		2			
39	H22.9.27 ~ H22.10.3		1	1	1	4	
40	H22.10.4 ~ H22.10.10		2		2	1	1
41	H22.10.11 ~ H22.10.17		2	1		2	
42	H22.10.18 ~ H22.10.24	1	1	1		1	
43	H22.10.25 ~ H22.10.31	3	1		2		1

VII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）2010年第1週～第43週

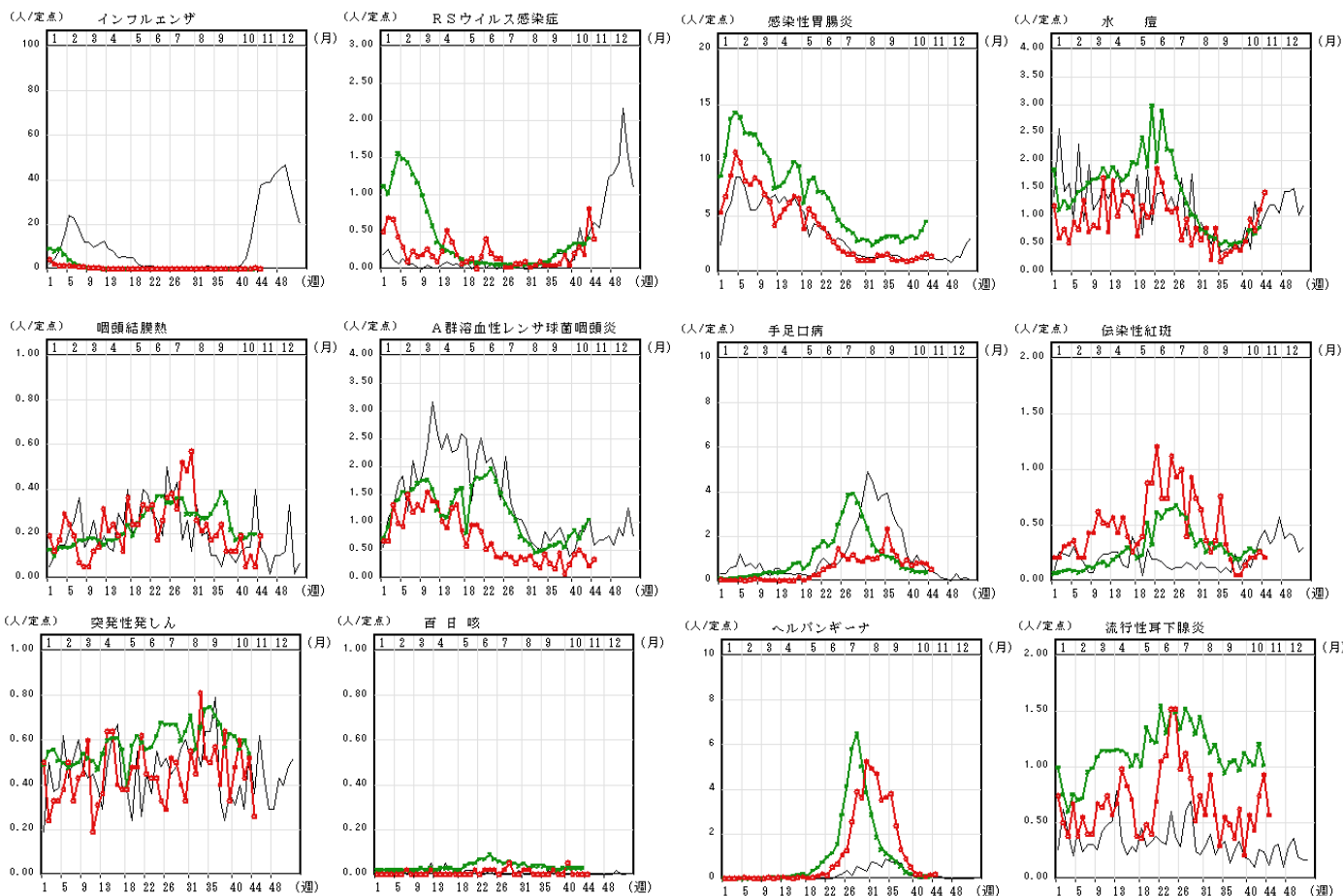
(注：届出状況は速報値であり、本県で届出のあった疾患のみを掲載しています)

2010年11月9日11時集計速報値

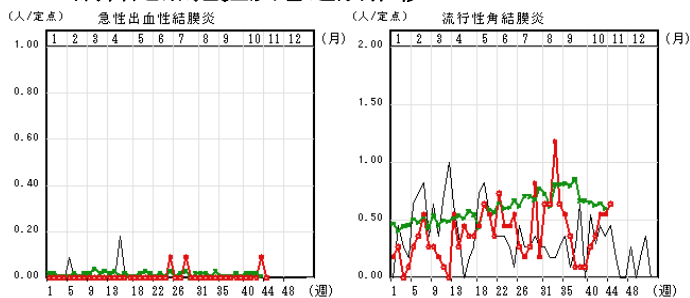
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	A型肝炎	つつが虫病	ライム病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	麻しん
青森県	245	1	1	14	1	10	2	2	3	2	1	5	2	3	1	1	8
全国	21125	10	208	3825	318	133	11	612	701	170	194	16	139	1248	69	95	410

グラフの説明 ○—○は2010年青森県、——は2009年青森県、○—○は2010年全国

VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第44週



IX 眼科定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第44週



X 基幹定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第44週

